

知っていますか？レジオネラ

レジオネラ症とは？

レジオネラ症は、レジオネラ属菌が原因で起こる感染症で、乳幼児、高齢者、病人など抵抗力の低下している人がかかりやすい傾向にあります。

この病気は、レジオネラ肺炎とポンティアック熱とに分けられます。

レジオネラ肺炎は、高熱、寒気、筋肉痛、吐き気、意識障害等を主症状とする肺炎で、重症になることもあります。

一方、ポンティアック熱はインフルエンザに似た非肺炎型熱性疾患です。一般に軽症で、数日で軽快します。

レジオネラ属菌って？

レジオネラ属菌は土壌や河川など自然界に広く生息しています。

一般に20～50℃で繁殖し、36℃前後が最も繁殖に適しています。

どうやって感染するの？

レジオネラ属菌に汚染された水のしぶきなど、エアロゾル（目に見えないような細かい水滴）を吸い込んでレジオネラ症を起こすといわれています。

一般家庭で考えられる感染源は、24時間風呂などの循環式浴槽や加湿器等があります。

また、入浴施設の循環式浴槽や大きなビルなどの循環式給湯や冷却塔、噴水等も感染源として考えられます。レジオネラ症は、人から人へ感染するものではなく、共通の感染源から複数の人が感染し、発症する特徴があります。

一般家庭でレジオネラ症にならないために

循環式浴槽や加湿器は、家庭用の小型のものであっても機械や使用する水の管理を十分に行わなければいけません。また、公衆浴場や温泉利用施設に行ったときなど、少し注意をするだけでレジオネラ症になる危険性が少なくなります。

次のことに注意して、安全で快適な生活を送りましょう。

循環式浴槽で注意すること

- 取扱説明書に書いてあるメンテナンス方法に従って管理する。
- 浴槽の全換水は週一回以上定期的に行う。
- 浴槽の状態、特に汚れ（ぬめり等）を普段からチェックし、十分な清掃を行う。

加湿器で注意すること

- 使用日ごとにタンクの水を取りかえ、タンクの内部を清潔にしておく。
- 使用時期が終了したら、水を抜き、清掃を行う。



公衆浴場等に入浴するときに注意すること

浴槽水を汚さないために、身体を洗ってから浴槽に入りましょう。

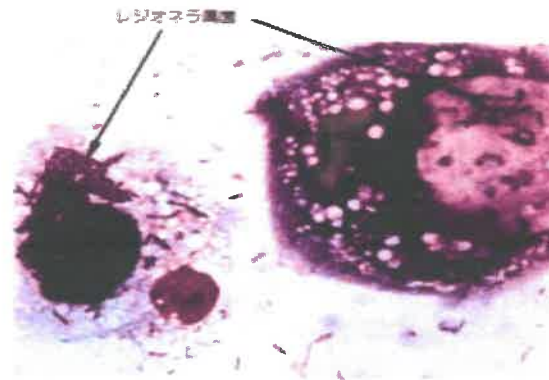
浴槽内で転倒して溺れるなどして、湯が気管に入ることのないように気をつけましょう。

体調の思わしくない時は、エアロゾルが飛散するジャグジー等の利用を控えましょう。

入浴施設等におけるレジオネラ属菌の検出状況

東京都では、公衆浴場及び旅館業施設の浴槽水のうち、ろ過器等を使用して浴槽水を循環させているもの、加温装置を設けて温水を利用しているプール水について、レジオネラ属菌が（※）検出されないことを規定しています。

※ レジオネラ属菌が、10CFU/100ml未満のものを不検出としています。



レジオネラ属菌増殖防止のための維持管理方法

循環式浴槽や循環式給湯設備等は設備内で壁面や配管内部に生物膜（ぬめり）が形成されやすく、レジオネラ属菌が寄生するアメーバなどの原生動物がこの生物膜の中で繁殖しやすい性質があります。これらを予防するため、感染源となる設備や器具の維持・衛生管理（※）によって菌の増殖を防ぐことが重要です。また、適切な管理ができているか定期的に水質検査を実施する必要があります。

※ 「レジオネラ症を予防するために必要な措置に関する技術上の指針」（平成15年7月厚生労働省告示第264号）

レジオネラ属菌が検出された場合の対応

レジオネラ属菌は、設備の適切な管理を怠ると、すぐに繁殖してしまいます。1年に1回以上レジオネラ属菌の生息の有無に関する検査を行い、維持管理が適切に行われているか確認する必要があります。

水質検査でレジオネラ毒菌が検出された場合、気泡発生装置の使用を即時自粛し、浴槽やプール等の本体、ろ過器及び配管等の設備の洗浄・消毒等改善のための措置を行ってください。改善が済みましたら、再度、水質検査を行い、レジオネラ属菌が「検出されない」ことを確認します。

入浴施設におけるレジオネラ症の発生事例

入浴施設におけるレジオネラ症感染については、平成8年頃から温泉利用施設やいわゆる24時間風呂等での感染が社会的な問題となりましたが、その後、公衆浴場や旅館等の入浴施設、また、高齢者福祉施設の入浴施設においても広くレジオネラ属菌が生息していることが明らかになるとともに、感染事例も次第に報告されるようになりました。

平成12年3月	静岡県内の温泉入浴施設で23人感染、2人死亡
12年6月	茨城県内の福祉センター内の入浴施設で42人感染、3人死亡
14年1月	都内の普通公衆浴場で1人感染、死亡
14年7月	宮崎県内の温泉入浴施設で295人感染（疑いも含む）、7人死亡
14年8月	鹿児島県内の温泉入浴施設で7人感染、1人死亡
15年1月	石川県内の温泉入浴施設で1人感染、死亡
18年12月	都内介護老人保健施設で1人感染、死亡

レジオネラ症の過去の発生動向

年度	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006
全国	56	154	86	167	146	161	280	518
東京都	—	10	17	19	18	18	24	62

「感染症情報センターHP」「東京都感染症情報センターHP」の「感染症発生動向調査週報」より